

明日の自分のために、
未来の社会のために、
静大の公開講座。



静岡大学 公開講座

[2010年度後期版]



静岡大学

公開講座

静岡大学では、本学の専門的、総合的な教育・研究機能を開放することによって、地域社会に対し広く学習の機会を提供することを目的として、1978年（昭和53）より実施しています。静岡と浜松にキャンパスをもつ静岡大学の特徴を生かし、静岡県内の各地で実施しています。

静岡大学では、多種多様な公開講座を積極的に開設し、今まで以上に「社会に開かれた総合大学」をめざし、努力していきたいと考えています。

公開講座の受講にあたって

1 受講対象者

原則として、どなたでも受講できます。ただし、講座により受講対象を限定している場合がありますので、各講座の「対象」の欄をご覧ください。

2 実施会場

公開講座の会場は、講座によって異なります。各講座の「会場」の欄をご覧ください。なお、会場への交通案内については、10～12ページにまとめて掲載しています。

3 受講手続きについて

各講座へのお申し込みの後、受講料納入の方法や実施会場など、詳細について連絡を差し上げます。なお、それぞれの講座は先着順となりますので、定員に達した場合にはお断りすることもあります。予めご了承ください。

4 修了証書の授与

修了された方には静岡大学より修了証書を発行します。

5 お問い合わせについて

講座内容や、その他受講に関するお問い合わせは、各講座の「主催・問い合わせ」欄に記載されている連絡先をお願いいたします。

2010年度後期公開講座一覧

No	講座名	実施日	会場	ページ
①	運動習慣を身につけたい シニアのための卓球入門 教室	10/2(土)・3 (日)	静岡キャンパス	4
②	安心登山のための読図と ナビゲーションスキル (秋期)	10/23(土)	静岡キャンパス	5
③	バイオテクノロジー体験 ～生長点培養をしてみよ う～	10/30(土)	地域フィールド 科学教育研究 センター	6
④	ノルディックウォーキング &エクササイズと里山自 然体験	11/1・8・15、 3/14・28(月)	静岡キャンパス	7
⑤	情報学アラカルト講座 2010	11/13(土)	浜松キャンパス	8
⑥	家庭果樹を楽しもう!! ～果樹のせん定教室～	2/26(土)	地域フィールド 科学教育研究 センター	9

運動習慣を身につけたい シニアのための卓球入門教室

趣 旨	卓球は、プレー領域が狭く、用具も軽いため、幅広い年齢の方が楽しめるスポーツです。本講座では、おおむね50歳以上のシニアを対象とし、教育学部教員、及び地域の卓球指導者が講師、静岡大学卓球部の学生が実技補助者となり、参加者が受講後も、生涯スポーツとして卓球を継続的に楽しめるようになることを目的とします。	
日 程	2010年10月2日(土) 13:30~16:00 2010年10月3日(日) 9:30~12:00	
講 師	教育学部教授 NPO法人卓球交流会	吉田和人(卓球・身体運動学) 山田耕司(卓球)
定 員	50人	
対 象	おおむね50歳以上の卓球未経験の一般市民	
受 講 料	3,000円	
会 場	静岡大学静岡キャンパス [静岡市駿河区大谷836] ※会場までの地図は、P10の交通案内をご覧ください。	
申 込 先	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (FAX) 054-237-6347 (メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名(ふりがな)、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。	
申込締切	9月17日(金)	
主催・問合せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422	
共 催	NPO法人卓球交流会	
後 援	静岡県教育委員会	

安心登山のための読図と ナビゲーションスキル (秋期)

趣 旨	中高年を中心に登山を楽しむ人は多い。その一方で、年間2,000人が遭難し、200人前後が死亡している。遭難原因の中でも最大を占めるのが、道迷いである。それに対処するための読図・ナビゲーション技術は潜在的なニーズは高いが、習得の機会が少ないのが実状である。本講習では安全に登山・アウトドア活動を楽しむための基礎技術である読図・ナビゲーション技術を実技を交えて講習し、安全で楽しい登山・アウトドア活動普及の一助となることを目的とする。
日 程	2010年10月23日(土) 9:30~16:30
講 師	教育学部教授 村越 真(野外活動) オリエンテーリング日本代表 松澤俊行(野外活動) プロアドベンチャーレーサー 宮内佐季子(野外活動)
定 員	25人
対 象	登山・アウトドア活動を行う一般市民
受 講 料	3,000円
会 場	静岡大学静岡キャンパス [静岡市駿河区大谷836] ※会場までの地図は、P10の交通案内をご覧ください。
申 込 先	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (FAX) 054-237-6347 (メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名(ふりがな)、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。
申込期限	10月12日(火)
主催・問合せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422
後 援	静岡県教育委員会

バイオテクノロジー体験 ～生長点培養をしてみよう～

趣 旨	近年、遺伝子組み換えやクローン牛誕生などのバイオテクノロジー（バイオテック）が新しい科学技術として話題になっています。しかし、我々は昔から、酒・味噌・ヨーグルトなどの製造にバイオテックを利用してきました。この講座では、園芸の分野で行われている組織培養による苗の繁殖技術を学び・体験することで、この古くて新しいバイオテックを身近なものとして実感してもらいます。併せて、農業の世界での新しい技術への取り組みの状況について理解する機会とします。	
日 程	2010年10月30日（土） 9:45～12:15	
講 師	農学部准教授 農学部助教 農学部助教 農学部技術専門職員 農学部技術専門職員 農学部技術専門職員 農学部技術職員	河原林和一郎（花卉園芸学） 浅井辰夫（作物栽培学） 八幡昌紀（果樹園芸学） 増田幸直 西川浩二 成瀬博規 成瀬和子
プログラム	園芸分野で利用される組織培養法の紹介後、顕微鏡下で植物の芽（生長点）を観察、切り出し、試験管内で培養する生長点培養技術を実習します。	
定 員	16人	
対 象	中学生以上	
受 講 料	800円	
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド [藤枝市仮宿63] ※会場までの地図は、P12の交通案内をご覧ください。	
申 込 先	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください（先着順）。 (FAX) 054-644-4641 (メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp (葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※氏名（ふりがな）、年齢（学年）、住所、性別、電話番号、FAX、メールアドレス、受講したい講座名を記載してください。	
申込締切	10月15日（金）	
主催・問合せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500（センター事務室）	
後 援	静岡県教育委員会	

ノルディックウォーキング &エクササイズと里山自然体験

趣 旨	本講座では何時でも、何処でも安全に楽しむことのできるノルディックウォーキングおよびノルディックエクササイズを体験しながら、健康・スポーツ科学および生物環境科学の面白さを学び、身体の内外的環境改善から自身の健康を考えることを目的とします。講座は全7回（秋講座3回、春講座4回）行い、参加者が自宅でもトレーニングを実践し、その効果を体感します。秋講座から春講座までの数ヶ月間には受講生が秋講座で学んだ内容を基に自主活動を実践し、担当者が春講座へのステップアップをアドバイスします。また、ノルディックウォーキングのコースは教育学部自然観察実習地を基点とした静岡大学周辺の里山を主に活用し、里山の自然環境や食の安全について学びます。本講座では、里山で取れる山菜などを実際に食す機会も設け、講師と参加者が健康について座談しながら学ぶ機会があります。	
日 程	第1回：2010年11月1日（月） 9:30～11:30 第2回：2010年11月8日（月） 9:00～12:00 第3回：2010年11月15日（月） 9:00～12:00 第4回：2011年3月14日（月） 9:00～12:00 第5回：2011年3月14日（月） 12:00～14:00 第6回：2011年3月28日（月） 9:00～12:00 第7回：2011年3月28日（月） 12:00～15:00	
講 師	教育学部准教授 教育学部准教授 教育学部技術専門職員 名誉教授	杉山康司（スポーツ生理学） 祝原 豊（スポーツ生理学） 重岡廣男（里山学） 中野偉夫（健康運動学）
定 員	25人	
対 象	メディカルチェック等で歩くことを制限されていない健康な方	
受 講 料	10,000円（7回通し）	
会 場	静岡大学静岡キャンパス [静岡市駿河区大谷836] ※会場までの地図は、P10の交通案内をご覧ください。	
申 込 先	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください（先着順）。 (FAX) 054-237-6347 (メール) kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学教育学部総務係宛 ※氏名（ふりがな）、住所、電話番号、受講したい講座名を明記してください。	
申 込 締 切	10月15日（金） ※定員になり次第締め切ります。	
主 催 ・ 問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422	
後 援	静岡県教育委員会	

情報学アラカルト講座2010

趣 旨	静岡大学情報学部では「テクノフェスタ in 浜松」に合わせて、公開講座を企画しております。情報学部の研究と教育の特性を活かし、「情報学」に関する旬のテーマを情報学部の教授が独特の切り口で論じる、1回完結型のアラカルト講座です。興味・関心に応じて、3つの講座からお選びいただけます。
日 程	2010年11月13日(土) 10:30~12:00
講 師	情報学部教授 南 利明(法哲学) 情報学部教授 水野忠則(計算機科学) 情報学部教授 湯浦克彦(社会情報システム)
プログラム	①「情報の機能について～操作と管理～」(担当:南) ②「インターネット、モバイル、クラウド、そしてデジタル化社会へ」(担当:水野) ③「市民ネットワークシステムの展開～公共機関、企業、そして大学とのコミュニケーションの未来～」(担当:湯浦)
定 員	各講座50人
対 象	一般市民
受 講 料	各講座500円
会 場	静岡大学浜松キャンパス [浜松市中区城北3-5-1] ※会場までの地図は、P11の交通案内をご覧ください。
申 込 先	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 <input type="radio"/> FAX 053-478-1503 <input type="radio"/> メール koza2010@inf.shizuoka.ac.jp <input type="radio"/> 葉書 〒432-8011 浜松市中区城北3-5-1 静岡大学情報学部総務係宛 ※氏名(ふりがな)、住所、電話番号、メールアドレス、受講したい講座名を第二希望まで明記してください。 ※会場に駐車場はございませんのでご注意ください。
申込締切	10月29日(金)
主催・問合せ	静岡大学情報学部地域連携推進室 ☎053-478-1579
後 援	静岡県教育委員会

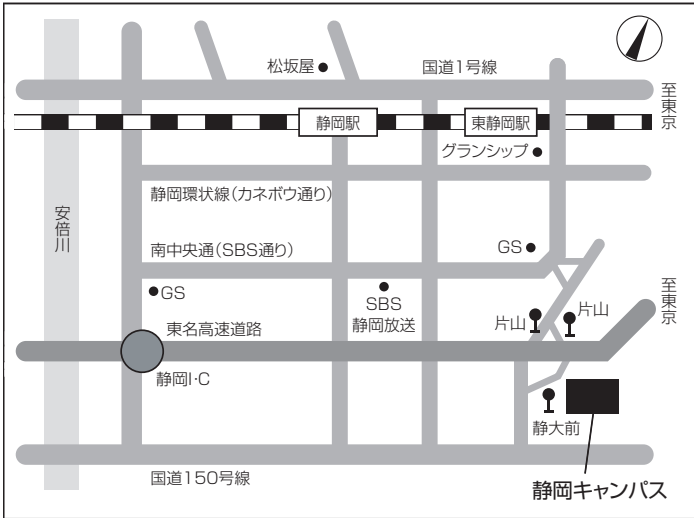
家庭果樹を楽しもう!!

～果樹のせん定教室～

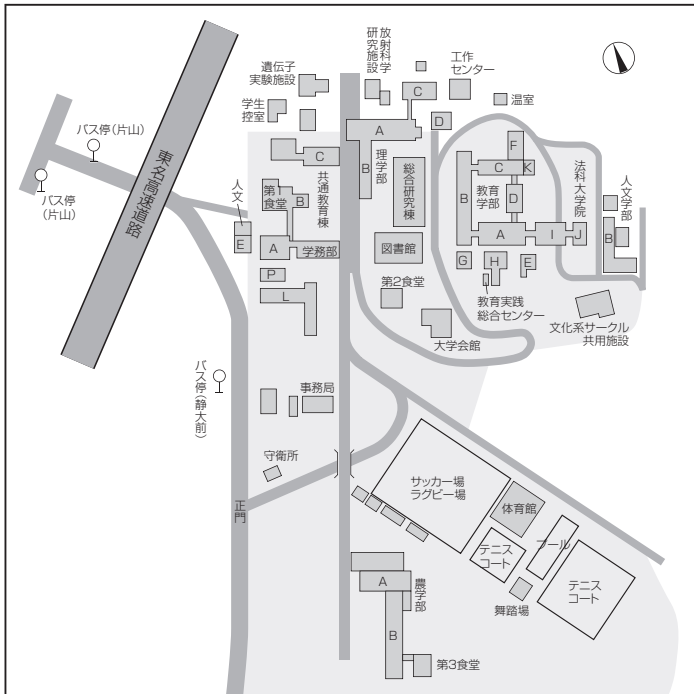
趣 旨	果樹のせん定は難しそうなイメージがあると思いますが、一度基本を習得すればあとはどんな果樹でもせん定ができるようになります。本講座では、果樹のせん定の基本的な知識と技術の習得を目標に行います。	
日 程	2011年2月26日(土) 9:00～12:00	
講 師	農学部准教授	河原林和一郎(花卉園芸学)
	農学部助教	浅井辰夫(作物栽培学)
	農学部助教	八幡昌紀(果樹園芸学)
	農学部技術専門職員	増田幸直
	農学部技術専門職員	西川浩二
	農学部技術専門職員	成瀬博規
	農学部技術職員	成瀬和子
定 員	10人	
対 象	高校生以上	
受 講 料	1,500円	
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド [藤枝市仮宿63] ※会場までの地図は、P12の交通案内をご覧ください。	
申 込 先	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (FAX) 054-644-4641 (メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp (葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※氏名(ふりがな)、年齢(学年)、住所、性別、電話番号、FAX、メールアドレス、受講したい講座名を記載してください。	
申込締切	2月10日(木)	
主催・問合せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室)	
後 援	静岡県教育委員会	

■静岡大学静岡キャンパス

所在地：静岡市駿河区大谷836

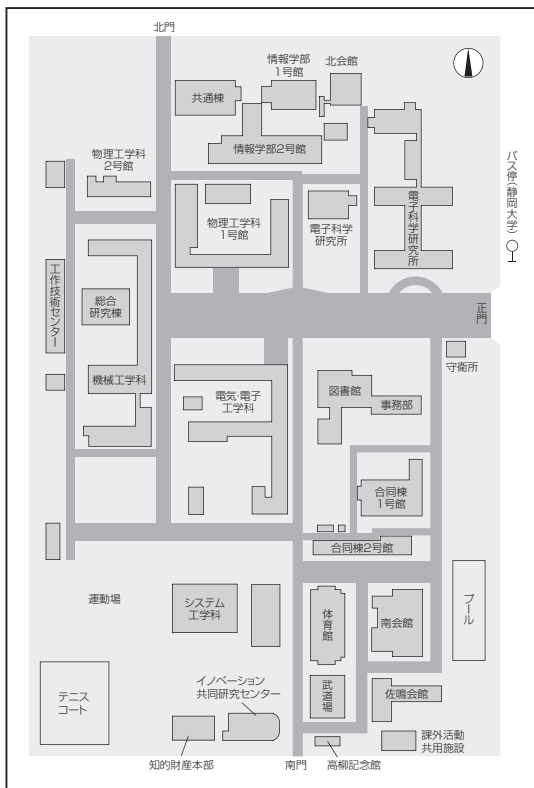
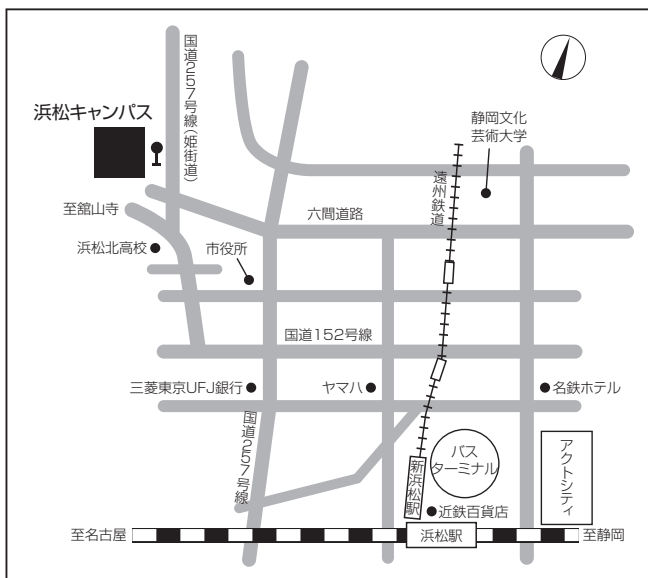


1. JR静岡駅北口してつジャストラインバス6番乗り場から、「静岡大学」または「東大谷」行きに乗車し、「静大前」または「片山」バス停下車（所要時間約25分、1時間に5～7本運行）。※静岡駅午後発の「大谷」行きバスは「静大前」バス停を経由しないため、「片山」バス停で降りてください。「片山」バス停は2ヶ所ありますのでご注意ください。
2. JR静岡駅からタクシーで約15分。



静岡大学浜松キャンパス

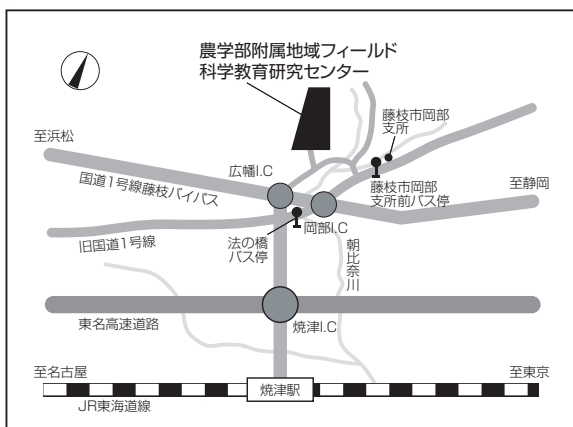
所在地：浜松市中区城北3-5-1



1. JR浜松駅北口バスターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し(全路線)、「静岡大学」バス停下車(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)。
2. JR浜松駅からタクシーで約10分。

■静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター

所在地：
藤枝市仮宿63



交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス4番乗り場から、「藤枝駅前行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約40分）。
2. JR藤枝駅しずてつジャストラインバス2番乗り場から「新静岡行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約20分）。
3. JR焼津駅からタクシーで約15分。
4. 東名高速道路焼津インターより車で約10分、国道1号線藤枝バイパス広幡インターより車で約5分。

その他の 大学開放事業

静岡大学では、公開講座以外にも、それぞれの学部などで市民向けのさまざまな催しをおこなっています。

ここでは、理学部のサイエンスカフェと、工学部の浜松RAIN房、そして生涯学習教育研究センターの市民開放授業の取り組みを紹介します。

それ以外の活動については、地域連携協働センターのWebサイトで随時紹介していますので、詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.shizuoka.ac.jp/chiiki/>

サイエンスカフェ in 静岡

■サイエンスカフェとは？

私たちの生活は、科学の発展によって支えられ、さまざまな科学的問題に囲まれています。

地球温暖化などいろいろな環境問題、遺伝子組換え食品などの身近な問題、生活を豊かにしてくれたたくさんの工業製品、そして自然に対する素朴な疑問。でも、「科学って言われると、ちょっとね」とか、「科学っておもしろそうだけど難しそう」とか、科学に対して、なんとなくでも敷居の高さを感じる方は少なくないのではないでしょうか。

「サイエンスカフェ in 静岡」は、そういった方々に科学の魅力や夢を伝えたい、そんな思いから、静岡大学理学部と創造科学技術大学院のメンバーによって、2006年12月にオープンしました。

■どんなことをするの？

「サイエンスカフェ in 静岡」は、授業や講演会、シンポジウムではありません。コーヒーを片手に皆様と語り合うことで、科学研究の最前線をわかりやすくお届けしようという場です。

おおむね月に1回のペースで、静岡市産学交流センター「B-nest」を会場に営業します。入場無料・予約不要。特別な知識もいりません。必要なのは、あなたの興味・好奇心。お仕事や学校、お買い物帰りにお越しいただけるよう、営業時間も18:00～19:30としています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

■メッセージ

「静大って街から遠いよね」、「大学の先生ってなんだか近寄り難いよね」。

街のそんな声におこたえし、市街地の真ん中で、アットホームな雰囲気のもと、「そんなことないよ」、「科学はみんなのものだよ」とお伝えしたいと思っています。

ご来店をお待ちしております。

■お問い合わせ

サイエンスカフェ4代目店主 坂本健吉

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学理学部内

E-mail : sci-cafe@ipc.shizuoka.ac.jp

<http://www.shizuoka.ac.jp/rigaku/sciencecafe/>

浜松RAIN房

ものづくり理科地域支援ネットワーク

■浜松RAIN房とは

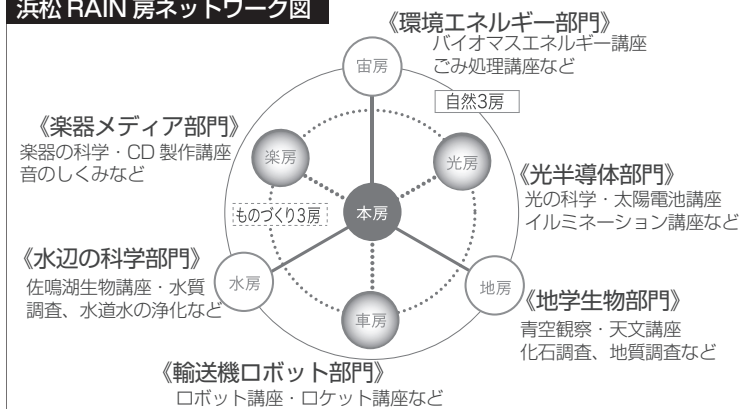
地域ぐるみで「ものづくり・理科教育」を支援していくネットワークです。

静岡大学工学部を中心に、市、浜松商工会議所、地元企業、市民グループなどとの連携を広げ、このネットワークで地域のイベントや講座などへの支援を行っていきます。

■浜松RAIN房のネットワーク

ものづくり3房(車房・楽房・光房)、自然3房(水房・地房・宙房)と本房の7つの房で構成されます(下図参照)。名称は、虹色の7色にかけて『レインボウ』としています(房=クラスター:ネットワークのグループ)。RAIN房の『RAIN』は、RAIN=RApport between Industry & Nature(産業と自然との協調関係)をあらわしています。

浜松RAIN房ネットワーク図



■どんなことをするの?

浜松RAIN房では、ネットワークに連携する団体の情報を集約・発信するとともに、各地域でのイベント(ものづくり講座や理科実験)に教材の提供や講師の派遣などを行い、理科教育を身近に感じていただく活動を展開していきます。

■お問い合わせ

浜松RAIN房

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学工学部内

☎053-478-1759/FAX053-478-1757

E-mail: trainbow@ipc.shizuoka.ac.jp

http://train1.eng.shizuoka.ac.jp/

市民開放授業

■市民開放授業とは？

静岡大学の学生が受講している正規の科目を、一般市民の方に開放するものです。従来からある聴講生や科目等履修生制度とは違い、単位の認定はありませんが、入試なし、受講資格不要、簡単な手続きで受講できます。受講料は、半期14回で9,200円です。

■どんな科目が開放されているの？

2009年度は、下の表のとおり、前後期あわせて427科目が公開され、受講者数は200人を超えました。人文学部・理学部・教育学部・農学部（以上静岡キャンパス）、工学部・情報学部（以上浜松キャンパス）という本学の学部構成に応じて、さまざまな分野の科目が公開されています。

開講場所	開講科目数		受講者数	
	前期	後期	前期	後期
静岡キャンパス	187	187	103	83
浜松キャンパス	25	28	4	13
合計	212	215	107	96

■どんなメリットがあるの？

正規学生と一緒に受講していただきますので、若い世代の学生と交流を持ちながら学ぶことができます。また、構内の生協（食堂・書店など）を利用することができますし、附属図書館も自由に利用することができます。

■どうすれば受講できるの？

毎年、3月下旬（前期分）、9月下旬（後期分）に静岡と浜松で事前説明会を行っています。詳しくはお問い合わせください。

それぞれの授業の初回は、試聴期間として、自由に聴講することができるようになっていますので、難易度や雰囲気を知ることができます。

■お問い合わせ

市民開放授業全般について

生涯学習教育研究センター

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 / TEL&FAX:054-238-4817
e-mail : LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

授業関係について

教務チーム教育企画担当

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
TEL:054-238-4252 FAX:054-238-5347

地域に開放して いる学内施設

静岡大学では、地域に開かれた大学を目指し、キャンパス内の施設を地域の皆様にご利用いただけるよう、施設開放を進めています。

次に挙げた施設は、開館時間中であればどなたでも自由にご利用いただけます。もちろん無料です。

大学が地域の中でより身近な存在となるための拠点として、より使いやすい施設になるよう今後もよりいっそう工夫を重ねていきます。ぜひお気軽にお越しください

生涯学習教育研究センター

静岡キャンパス

静岡大学生涯学習教育研究センターは、地域への大学開放と生涯学習の普及をより一層推進させるために設置された学内共同教育研究施設です。

生涯学習に関する教育や研究を行い、大学開放事業や地域連携事業などに取り組んでいます。

センター内には、生涯学習に関する書籍・雑誌・報告書などの閲覧ができる資料室があります。また、生涯学習・大学開放に関する相談事業を行っています。講師派遣や企画のご相談がありましたら、気軽にご相談下さい。



問合わせ まずは電話・FAX・メールにてお問い合わせください。

電話：054-238-4817 (FAX兼)

メール：LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

HP <http://www.LC.shizuoka.ac.jp/>

附属図書館 (静岡本館・浜松分館)

静岡キャンパス

浜松キャンパス

研究・調査・学習を目的として利用を希望される一般社会人の方のために、所蔵資料を提供しています。図書館の資料を貸出・閲覧、もしくは必要に応じて複写することができます。



静岡本館



浜松分館

開館時間 月～金：9:00～22:00(休業期は9:00～17:00)

土・日・祝日：9:00～19:00

休館日 大学入学試験日、その他臨時休館日

問合わせ 静岡本館：☎054-238-4479

lib-infsvr@adb.shizuoka.ac.jp

浜松分館：☎053-478-1391

lib-hama@adb.shizuoka.ac.jp

HP <http://www.lib.shizuoka.ac.jp/>

■ キャンパスミュージアム

静岡キャンパス

静岡大学の教育・研究の成果を公開している博物館です。学内のさまざまな資料を整理・保存し、再活用することを目的として、1996年に設立されました。開館時間中はどなたでも見学できます。



開館時間 12:00～15:00

開館日 通常授業期間中の毎週火・木曜日

問い合わせ ☎054-238-4264 / kenkyu2@adb.shizuoka.ac.jp

HP http://www.shizuoka.ac.jp/chiiki/c_museum/

■ 高柳記念未来技術創造館

浜松キャンパス

テレビジョンの開発に世界で初めて成功した高柳健次郎（静岡大学名誉教授）を顕彰した博物館です。テレビジョンの歴史に関する展示を中心に、最新技術や未来技術、本学の教育研究の成果なども展示・紹介しています。



開館時間 10:00～16:00

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、年末年始、その他（大学入学試験日、展示入替日など）

問い合わせ ☎053-478-1402

tmh@ipc.shizuoka.ac.jp

HP <http://www.nvrc.rie.shizuoka.ac.jp/takayanagi/>

お問い合わせ窓口

静岡大学への各種相談については以下の窓口へどうぞ。

総合窓口

■国立大学法人静岡大学

〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836

☎054-237-1111 (代表：平日9:00~17:15)

<http://www.shizuoka.ac.jp/>

個別相談窓口

▶▶地域連携全般に関すること

■地域連携協働センター

静岡キャンパス

☎054-238-4902

e-mail: ochiiki@ipc.shizuoka.ac.jp

<http://www.shizuoka.ac.jp/chiiki/>

▶▶大学開放事業・講座の企画・講師紹介に関すること

■生涯学習教育研究センター

静岡キャンパス

☎054-238-4817

e-mail: LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

<http://www.LC.shizuoka.ac.jp/>

▶▶受託研究・共同研究・技術相談に関すること

■イノベーション共同研究センター

静岡キャンパス

☎053-478-1704

e-mail: sangakucd@cjr.shizuoka.ac.jp

<http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>

▶▶防災に関すること

■防災総合センター

静岡キャンパス

☎054-238-4502

e-mail: sbosai@sakuya.ed.shizuoka.ac.jp

<http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/>

▶▶人文・社会科学系分野における共同研究に関すること

■地域社会文化研究ネットワークセンター

☎054-238-4564

e-mail: rnc@hss.shizuoka.ac.jp

<http://www.hss.shizuoka.ac.jp/rnc/>



発行

静岡大学生涯学習教育研究センター

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

☎054-238-4817 (FAX兼)

E-mail: LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

URL: <http://www.LC.shizuoka.ac.jp/>